

ドル円、130 円台で推移

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 井野 鉄兵

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 5 月 9 日

前営業日の市況

ドル円は 130.34 で寄り付くと、ドル買い優勢となるなか、東京時間に高値 130.80 まで上昇した。だが、同水準で上値を抑えられると、4 月の米雇用統計の発表を控えて 130 円台半ばを挟んだ推移が続いた。米雇用統計では、非農業部門雇用者数の伸びは市場予想を上回り、平均時給の伸びはほぼ横ばいと、労働市場の需給ひっ迫が確認された。ただし、米金融政策の先行きの見方を変える材料とはならず、相場の反応は限られた。米金利が一段と上昇するなか、主要株価指数の調整が続き、ドル円は 130.53 で引けている。(齋藤)

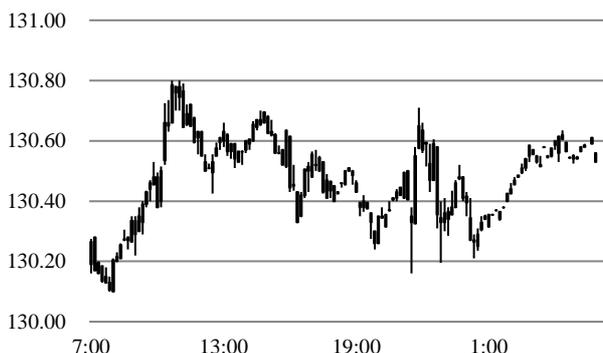
本日のポイント

4 月雇用統計では、労働需給のひっ迫感がなお強いことが示唆された。ハト派とされるミネアポリス連銀カシュカリ総裁は、供給制約の解消がなければ労働市場の減速があっても引き締め継続が必要との考えを示す。米金利は幅広い年限で上昇しており、ドル高地合いは継続しよう。また、本日はロシアの対独戦勝記念日。プーチン大統領は演説で情勢を一段とエスカレートさせる発言をするとみられている。一方、G7 はロシア産原油の禁輸を表明しており、原油価格には上昇圧力がかかりやすい。本日は円安も意識されやすく、ドル円は改めて 131 円台を試す展開となりそうだ。(井野)

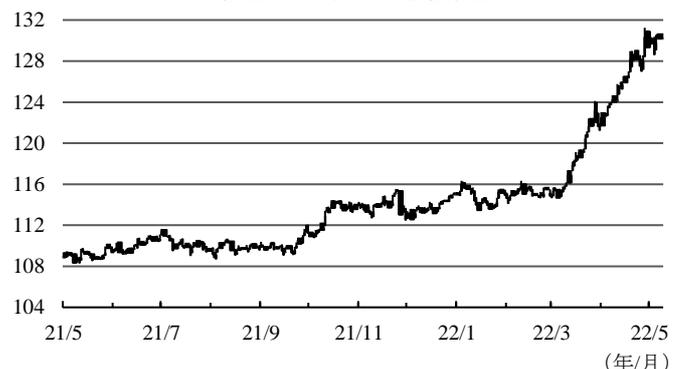
本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
130.30~131.30	1.0480~1.0580	137.10~138.30

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	130.34	130.80	130.16	130.53
EUR/USD	1.0540	1.0598	1.0483	1.0547
EUR/JPY	137.27	138.15	136.76	137.67
GBP/USD	1.2363	1.2380	1.2276	1.2338

	終値	(前日比)
日経平均	27,003.56	+ 185.03
ユーロストック 50	3,629.17	- 67.46
FTSE100	7,387.94	- 115.33
ダウ工業	32,899.37	- 98.60
ナスダック	12,144.66	- 173.03
上海総合指数	3,001.56	- 66.20
CRB 商品指数	311.32	- 2.54
WTI 原油先物	109.77	+ 1.51
金先物	1,882.80	+ 7.10
VIX 指数	30.19	- 1.01

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.043 %	0.005 %	0.244 %	0.013 %
独国債	0.320 %	0.035 %	1.132 %	0.088 %
米国債	2.736 %	0.028 %	3.131 %	0.091 %
英国債	1.506 %	-0.041 %	1.995 %	0.031 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.019 %	+ 0.000 %
ユーロ円金利先物	100.045 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.01966 %	+ 0.00007 %
円-TIBOR6ヵ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	0.83 %	+ 0.50 %
米国 TB3ヵ月	0.8127 %	+ 0.0025 %
USD-LIBOR6ヵ月	1.96457 %	- 0.00757 %
EURIBOR6ヵ月	-0.20600 %	+ 0.00000 %
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.35350 %	+ 0.00360 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 5月5日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年11月5日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年11月9日

(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	CPI(東京都区部、前年比、4月)	2.3%	2.5%
8:30	日	CPI(東京都区部、除生鮮、前年比、4月)	1.8%	1.9%
8:30	日	CPI(東京都区部、除生鮮エネ、前年比、4月)	0.6%	0.8%
15:00	独	鉱工業生産(前月比、3月)	▲1.3%	▲3.9%
21:30	米	非農業部門雇用者数変化(4月・万人)	38.0	42.8
21:30	米	失業率(4月)	3.5%	3.6%
4:00	米	消費者信用残高(3月・億ドル)	250.00	524.35

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回

時刻	地域	イベント
16:30	ユ	フランス中銀ビルロワドガロー総裁講演
18:30	ユ	ドイツ中銀ナーゲル総裁講演
22:15	米	ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁講演
0:00	米	ミネアポリス連銀カシュカリ総裁講演
5:00	米	アトランタ連銀ボスティック総裁講演
8:15	米	セントルイス連銀ブラード総裁 / ウォーラーFRB 理事講演

時刻	地域	イベント
8:50	日	日銀金融政策決定会合議事要旨(3/17, 18分)

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 亀井 純野

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。